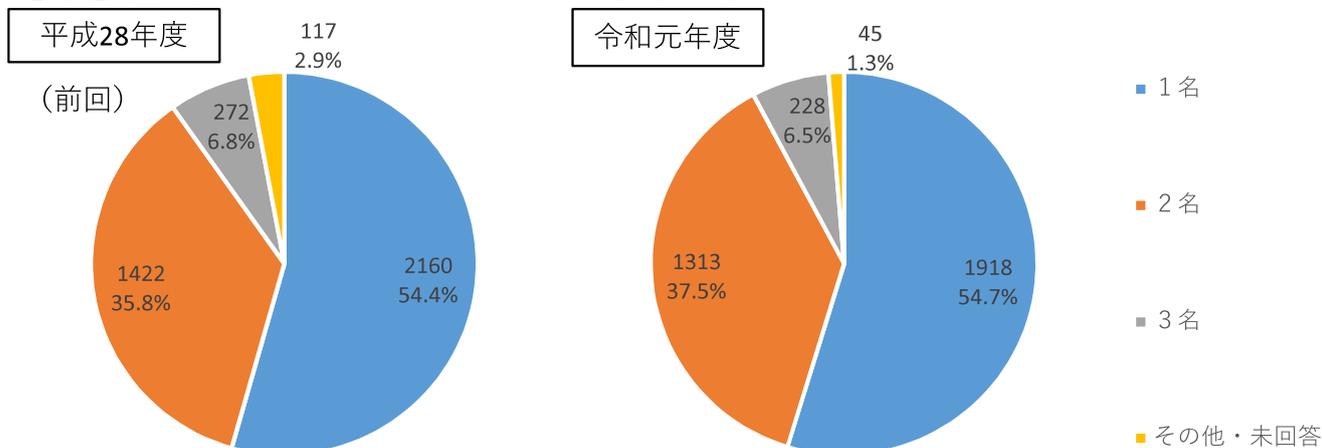


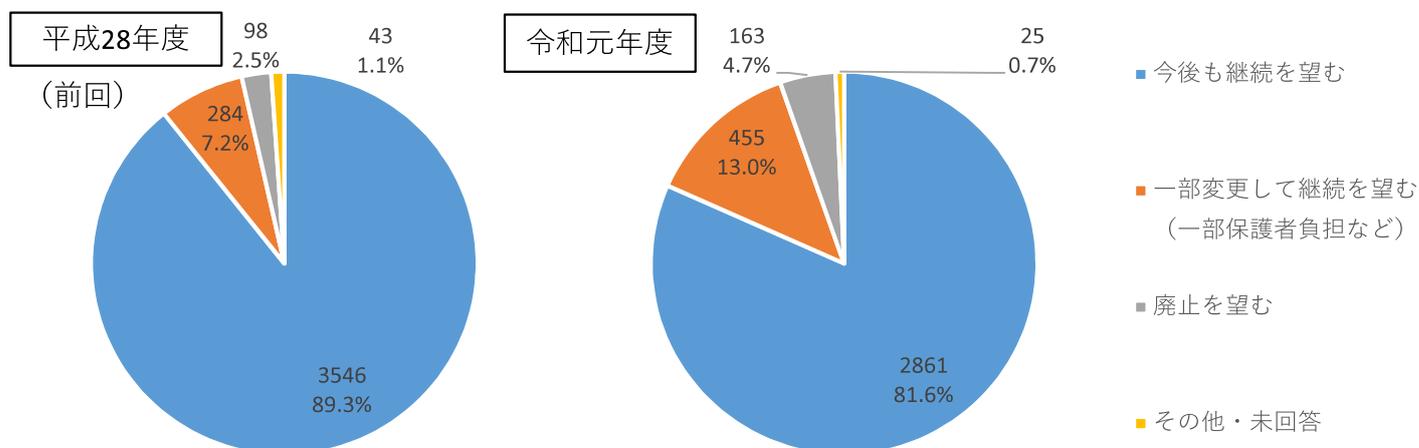
学校給食費無料化アンケート集計結果

1 実施日	令和元年12月23日（月）～令和2年1月10日（金）
2 対象者（小中学生保護者）	4,291 世帯
3 集計枚数	3,504 枚
4 回収率	81.7 %
5 集計結果	下記のとおり

【問1】現在、小中学校に在籍しているお子様は何名ですか。



【問2】現在、大田原市では、給食食材費の保護者負担分を税金でまかなっているため、保護者負担が無料になっております。この事業について、あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけお答えください。また理由についてもお答えください。



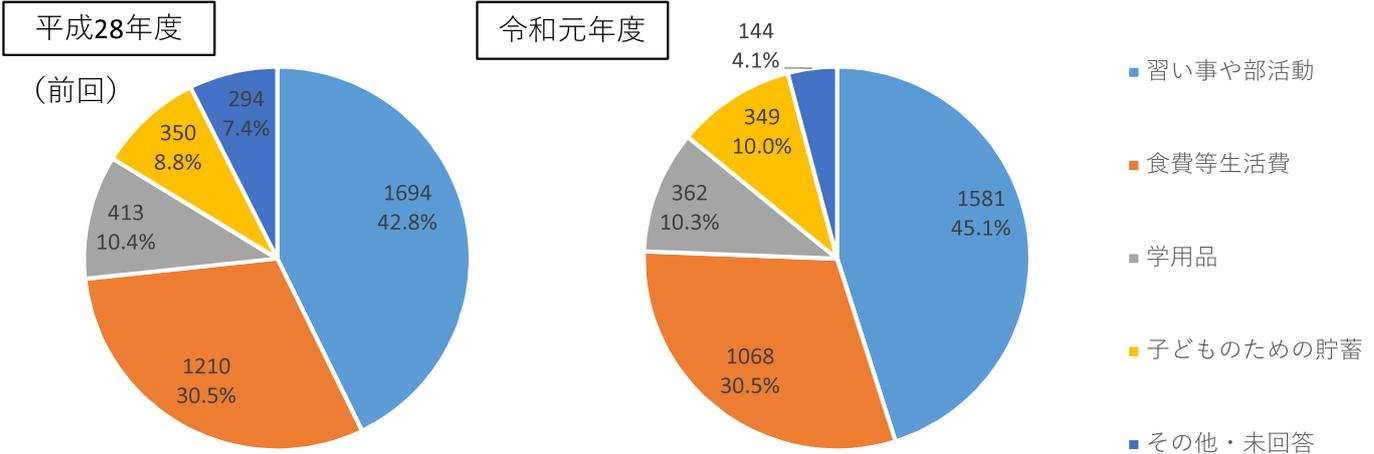
【問2】各選択肢を回答した方の理由や意見

○今後も継続を望むを選択をした方の主な理由や意見	数
負担が軽くなりとてもありがたい。（別の出費に回せる。）	1301
未納に関するトラブルがなくなる。	80
市の財政が厳しいのであれば保護者負担も仕方がない。	60
納税したお金の使途が明確で納得できる。	53
公平だと思う。	50
給食を通して食べ物への感謝、納税の意義を学べる。	43
住民が増えるので良いと思う。（大田原市のPRになる。）	38
少子化対策、子育て支援に有効だと考えるため。	37
無料化されていることを理由に大田原市に住んでいる。	22
社会全体でこどもを育てることができる。	21
市長公約なので、任期中は継続すべき。	19
与一まつりや大田原マラソンがなくなるのは困る。	7

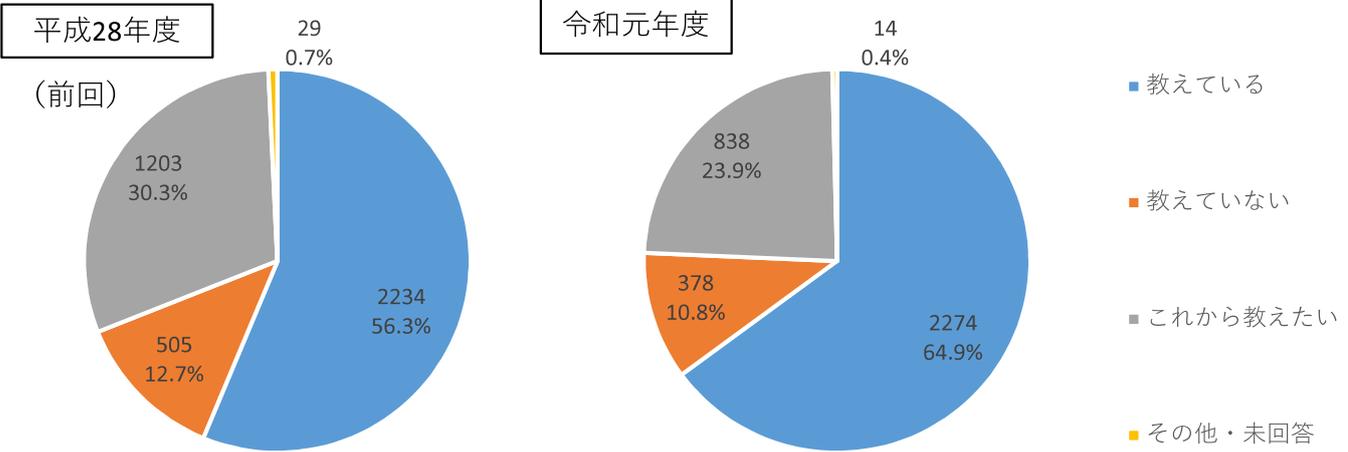
○一部変更して継続を望む選択をした方の主な理由や意見	数
市の財政を圧迫しているから。（一部負担はやむを得ない。妥当だと思う。）	110
一部でも保護者が負担すべきだと思う。（無料化が当然だと思っているから。親の負担を教えることができる。）	61
税金を使う優先順位が違うと思う。教育以外の分野に使用するべき（医療費、行事：与一まつり、大田原マラソン等）	56
給食内容を充実化して欲しい	42
子ども達の教育充実のために使用するべき（学校環境、学習支援等）	41
所得や子どもの数に応じて負担すべきだと思う。	26
無料化を完全廃止すると負担が大きいため。（徐々に有料化するべき）	13
子どものいない家庭に負担をかけているから。	9

○廃止を望む選択をした方の主な理由や意見	数
保護者が負担すべきだと思う。（無料化が当然だと思っているから。親の負担を教えることができる。）	57
子ども達の教育充実のために使用するべき（学校環境、学習支援等）	35
市の財政を圧迫しているから。（市の将来を長期的に考えるべき）	32
税金を使う優先順位が違うと思う。教育以外の分野に使用するべき（医療費、行事：与一まつり、大田原マラソン等）	30
所得が少ない家庭のみ無料でよい。	6
給食内容を充実化して欲しい	5
子どものいない家庭に負担をかけているから。	4

【問3】保護者が負担する給食費が無料になっていることにより、給食費として支払うことがないお金は何につかっていますか。次の中から1つだけお答えください。



【問4】あなたは子どもに学校給食費が税金でまかなわれていることを教えていますか。次の中から1つだけお答えください。



【問5】問4で「教えている」、「これから教えない」と答えた方にお尋ねします。無料化になった理由をどのように説明していますか。またはどのように説明したいと考えますか。

(複数回答可)

